

2025年「新年を迎えて」

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、わが国の金融環境は、緩やかに景気が回復するもとの、日本銀行による金融政策の変更によって「金利のある世界」が復活するなど、大きな転換期にあると認識しております。

こうした環境変化を受けて、円債や株式といった円資産への投資魅力が高まるなか、弊社といたしましては、信用金庫をはじめとした機関投資家の皆さまの購入ニーズと発行体様の起債ニーズの両方に適切にお応えできるよう、証券仲介機能の強化に取り組んでおります。

一例を挙げますと、今年度は、グリーン共同発行市場公募地方債の引受主幹事を初めて拝命し、多くの皆さまにご購入いただくなど、信金中央金庫が設立した証券会社として、証券業務を通じて地域社会への貢献に取り組んでおります。

さらに、お客様のニーズに迅速かつ丁寧に応えるために、これまで以上に社内の人財育成への取組みを強化してまいります。

来年、弊社は創業30周年を迎えます。本年は、これまで支えていただきました皆さまからの期待に応え、更なる飛躍への足掛かりを築くための、重要な年になると考えております。

役職員一丸となって全力で努力を続けてまいりますので、引き続き、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新春のご挨拶といたします。

しんきん証券株式会社

代表取締役社長 佐々木英樹